

わっさむ2世紀のスタート

わっさむ分村
100年情報 NO.1



大正4年4月18日 分村祝賀会

平成27年に、分村100年を迎えます

多くの先人達が熱望し、奔走して成し得た剣淵村からの分離独立、大正4年4月1日は大きな喜びと希望、そして熱気を帯びて“わっさむ”の基礎が築かれました。

平成27年4月1日は、和寒がひとつの自治体として誕生してから100年という記念すべき節目の年を迎えます。“わっさむ”としての2世紀の新たなスタートを機に、先人たちへの感謝を忘れることなく、魅力や資源を再発見し、ふるさとに誇りと愛着を感じ、未来に向けて希望と夢を持ちつづけていく想いを町民みんなが共有できる事業を次の3つの視点で展開していきます。

- (1) 和寒の100歳を祝います。
- (2) 和寒の歴史やその歩みを想います。
- (3) 和寒の未来を創ります。



大正4年4月18日 分村祝賀会旗行列



大正5年建築の役場庁舎

1909年(明治42年)6月

- ・分村期成会が結成され、地域へ署名活動
- ・「天塩国上川郡剣淵村に属する和寒市街地、和寒原野、ペオッペ原野を分割して和寒村の新設を請う」とした分村請願書を携えて上川支庁や道庁に要請運動を展開

1914年(大正3年)

- ・剣淵村会における分村提案の議決
- ・分村許可申請の提出

1915年(大正4年)3月12日

道庁による分村告示

1915年(大正4年)4月1日

剣淵村から分村し、和寒村として独立
【戸数：1,332戸、人口：7,731人】

1915年(大正4年)6月

第1回村会招集

1916年(大正5年)11月

村役場庁舎完成

(和寒町史より抜粋)



第1期和寒村会議員



初代村長 関根源三郎氏